

2月定例会
平成21年度一般会計予算を可決
当初予算の総額129億8千554万3千円に

平成21年2月定例会は、2月13日から3月3日までの19日間の日程で開催されました。市長提出議案は人事2件、条例6件、予算16件など計26件でした。第4号議案から第25号議案についてはそれぞれ常任委員会、予算審査特別委員会に付託されました。一般質問では11名の議員が質問に立ち、当局の考えを質しました。定例会最終日の本会議において、第7号議案及び第18号議案・第19号議案については反対及び賛成の討論があり、(16・17ページの討論を併せてご覧下さい。)表決の結果、原案のとおり可決され、その他の議案についてはいずれも全会一致で原案のとおり可決されました。また、同日、当局から白石市外2町組合運営費補助金5億2千万円、定額給付金給付事業6億2千100万円など総額11億6千200万円を補正しようとする、第26号議案・平成20年度白石市一般会計補正予算(第6号)が追加提案され、表決の結果、全会一致で可決して閉会しました。



市長の提案理由説明

審議した議案の主なものは次のとおりです。

第7号議案

白石市国民健康保険税条例の一部を改正する条例
 高齢化の進展等により医療費は増加の一途をたどっています。市は平成17年度に財政調整基金の取り崩しを前提とした税率改正を行って以降、税率改正は行っていませんでした。
 その間医療費は毎年増え続け、一人当たりの医療費は県平均を大きく上回っており決算状況についても基金繰り入れ等を除いた単年度実質収支は毎年赤字となっています。このような状況を踏まえ、

予算

第18号議案

国民健康保険財政の健全性を確保するため国民健康保険税の税率について改正を行ない、同財政の安定化を図ろうとするものです。
平成21年度白石市一般会計予算
 予算の総額を129億8千554万3千円とするもので、前年度と比較すると4.4%の減となっております。
 ※5ページからの予算審査特別委員会をご覧下さい。

2月定例会で審議した議案

| 議案番号 | 件名 | 審議結果 |
|------|---------------------------------|------|
| 第1号 | 市 長 提 案 教育委員会委員の任命について | 同意 |
| 第2号 | 人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて | 同意 |
| 第3号 | 宮城県市町村自治振興センター規約の変更について | 原案可決 |
| 第4号 | 白石市個人情報保護条例の一部を改正する条例 | 原案可決 |
| 第5号 | 白石市職員の勤務時間、休暇等に関する条例等の一部を改正する条例 | 原案可決 |
| 第6号 | 白石市営住宅管理条例の一部を改正する条例 | 原案可決 |
| 第7号 | 白石市国民健康保険税条例の一部を改正する条例 | 原案可決 |
| 第8号 | 白石市放課後児童クラブ条例の一部を改正する条例 | 原案可決 |
| 第9号 | 白石市介護保険条例の一部を改正する条例 | 原案可決 |
| 第10号 | 白石市道路線の認定について | 原案可決 |
| 第11号 | 平成20年度白石市一般会計補正予算(第5号) | 原案可決 |
| 第12号 | 平成20年度白石市国民健康保険特別会計補正予算(第4号) | 原案可決 |
| 第13号 | 平成20年度白石市老人保健特別会計補正予算(第2号) | 原案可決 |
| 第14号 | 平成20年度白石市介護保険特別会計補正予算(第3号) | 原案可決 |
| 第15号 | 平成20年度白石市後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号) | 原案可決 |
| 第16号 | 平成20年度白石市水道事業会計補正予算(第2号) | 原案可決 |
| 第17号 | 平成20年度白石市下水道事業会計補正予算(第4号) | 原案可決 |
| 第18号 | 平成21年度白石市一般会計予算 | 原案可決 |
| 第19号 | 平成21年度白石市国民健康保険特別会計予算 | 原案可決 |
| 第20号 | 平成21年度白石市地方卸売市場事業特別会計予算 | 原案可決 |
| 第21号 | 平成21年度白石市老人保健特別会計予算 | 原案可決 |
| 第22号 | 平成21年度白石市介護保険特別会計予算 | 原案可決 |
| 第23号 | 平成21年度白石市後期高齢者医療特別会計予算 | 原案可決 |
| 第24号 | 平成21年度白石市水道事業会計予算 | 原案可決 |
| 第25号 | 平成21年度白石市下水道事業会計予算 | 原案可決 |
| 第26号 | 平成20年度白石市一般会計補正予算(第6号) | 原案可決 |